



一関市消防本部

一関市

広報 119

2023 春号 vol.35

発行日 令和5年6月1日
編集 一関市消防本部
〒021-0053 岩手県一関市山目字中野 140-3
TEL 0191-25-0119(代表)



消防本部の概要、災害情報、119番通報のしくみ、生活安全情報などを紹介しています

▲一関市消防本部 HP

令和5年度 北上川上流総合水防演習 開催



岩手県では平成27年以来、8年振りの開催

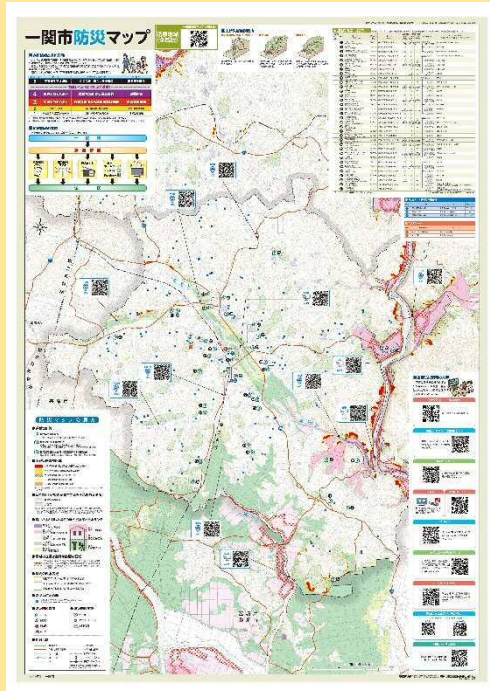
令和5年度の北上川上流総合水防演習が5月21日(日曜日)、一関市狐禅寺字中島地先(磐井川左岸東大橋下流河川敷)で行われ、県内各地の水防団などの関係者約2200人が参加し、一般来場者など約800人が来場しました。

この水防演習は北上川上流15市町、県、国土交通省東北地方整備局が主催となり、防災体制の強化を図るため、東北6県を持ち回りで実施しています。岩手県では平成27年以来、8年振りの開催となりました。

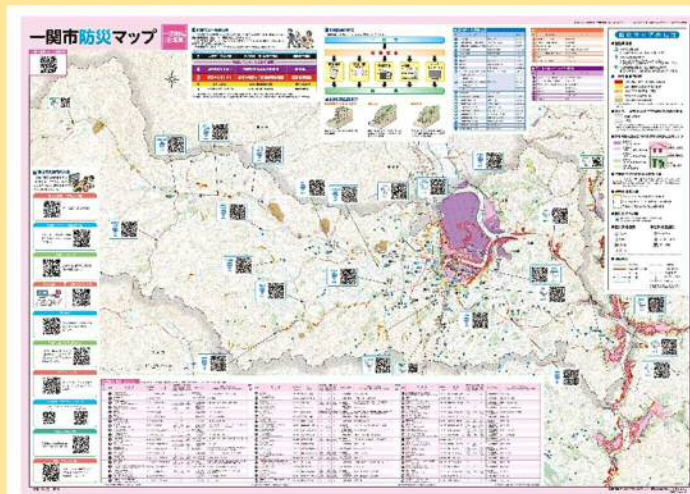
演習は、大雨の影響で北上川の水位が上昇している想定で行われ、県内各水防団の水防工法や住民による簡易水防工法、負傷者への救助訓練、ドローン(無人偵察機)による被災状況調査など、出水期を迎える前に各参加団体の水防活動・防災体制について確認しました。

防災

一関市防災マップがリニューアル！

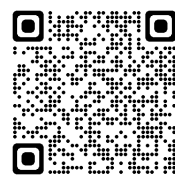


市内8地域の「一関市防災マップ」を更新し、令和5年4月に一関市の全世帯に配布しました。新しい防災マップを活用して、自宅や職場周辺の災害リスクを確認し災害時の被害を軽減しましょう。



主なリニューアル内容

- (1) 洪水浸水想定区域(砂鉄川、猿沢川および曾慶川、大川および千厩川)を反映しました。
- (2) 追加指定された土砂災害(特別)警戒区域を反映しました。
- (3) 新たな「土砂災害が発生するおそれのある箇所」として、岩手県が抽出した箇所を反映しました。
- (4) 追加指定された、防災重点ため池の位置を反映しました。
- (5) 防災関連施設について、マンホールトイレおよび水門などの位置を追加しました。
- (6) 防災情報を入手できる二次元コードを追加しました。
- (7) リアルタイムで水位を確認できる、危機管理型水位計の二次元コードを追加しました。
- (8) ウェブ版防災マップについて、リスク情報や避難場所などを任意選択して表示できる機能やスマートフォンなどのGPS機能を利用し、現在地表示できる機能を追加しました。また、外国人が防災情報を入手できる多言語対応のホームページのリンクを追加しました。



ウェブ版防災マップの二次元コード



輸送車
(一関東消防署)



高規格救急自動車
(一関西消防署田村町分遣所)

令和5年3月に一関西消防署田村町分遣所の高規格救急自動車1台と一関東消防署の輸送車1台を更新しました。どちらの車両も、向上した性能を發揮して高度なレベルで安心・安全・迅速に各種災害への対応が期待出来る仕様となっています。

一関市消防本部
車両更新

訓練

2023 消防救助技術大会 に向けた訓練が始まりました！

引揚救助



救助者2名が降下後に、要救助者を探索し建物の下へ搬送を行った後に、4人で協力して建物の上へ救出する。地下やマンホール内の災害を想定した訓練。

ロープブリッジ救出



要救助者を救出ロープにて吊り下げてけん引し、救出後に脱出をする。河川の対岸や隣接建物からの救出を想定した訓練。

安全・確実・迅速に「0.1秒」でも早く

ほふく救出



煙道内を検索後、屋外に要救助者を救出し、救助者2名で安全地点まで搬送する。地下街などで、脱出が困難な要救助者の救出を想定した訓練。

障害突破



「乗り越える」、「登る」、「渡る」、「降りる」、「濃煙を通過する」といった基本動作で障害を突破する訓練。災害現場で起こりうる様々な状況を想定している。

令和5年5月10日に一関消防署で「消防救助技術岩手県大会に向けた訓練開始式が行われました。この訓練は消防救助技術を習得し、消防任務の一端を担う職員を養成する目的で実施しており、訓練職員は迅速性、確実性、安全性に磨きをかけるため訓練を行っています。今年度は、4種目で総勢26名の一関市消防本部職員が気迫に満ちた表情で訓練に臨み、岩手県大会（令和5年6月28日開催）に向け、訓練に励んでいます。

救急

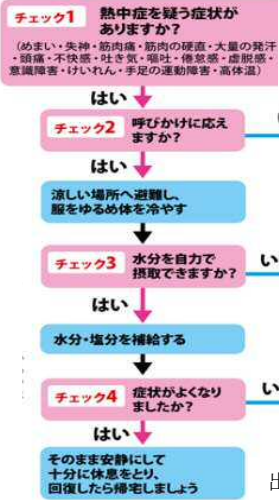
熱中症シーズン到来！

この時期、暖かくなり外で作業や運動する機会が多くなります。熱中症は必ずしも炎天下で作業や運動をしたときだけ起こるものではありません。暑い室内や車内に長時間いるだけでも発症することがありますので、こまめな水分補給や適切なエアコンの使用で熱中症を防ぎましょう。

昨年、5月から9月の間に熱中症により救急搬送された人数は全国で約7万人に上ります。一関市消防本部管内でも同期間中に77人の方が熱中症で救急搬送されており、近年増加傾向にあります。

熱中症の症状は初期症状として、めまい、立ちくらみ、手足のしびれ等が発生します。このような症状が見られる場合は、日陰やエアコンの効いた涼しい場所へ移動し、水分と塩分を補給し、安静にして様子を見ましょう。症状が増強した場合は、意識障害や昏倒などに歩けないなどの運動障害が現れます。このような場合は、体を冷やす等の応急処置を行うのと同時に救急車を要請してください。高温環境を避ける、体調が優れないときは作業を自粛するなど、熱中症の予防に努めましょう。

熱中症の応急処置



予 防

「危険物安全週間」

令和5年6月4日（日）から 6月10日（土）まで

「危険物安全週間」は、危険物を取り扱う事業所における自主保安体制の確立を図るため、毎年6月の第2週を「危険物安全週間」とし、危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発を図るほか、家庭での危険物事故防止に対し全国的に推進しています。

一関市消防本部管内では、灯油を家庭のホームタンクからポリ容器に詰め替え中、その場を離れてしまうなどの不注意から、灯油を流出させてしまう事故が多く発生しています。

表：過去3年の危険物漏えい事故発生件数

	一関市	平泉町	合計
2022年度	8(1)	0	8(1)
2021年度	5	0	5
2020年度	7(3)	2	9(3)

※（ ）内は河川に流出した件数

流出した灯油は、河川を汚染するほか、火災の原因となる危険もあります。また、灯油を漏らした場合、回収や処理にかかる費用は、原因者の負担になりますので、取り扱いには十分注意しましょう。



意志つなぐ
連携プレーで
事故防ぐ

危険物災害
をなくそう

危険物安全推進標語
ポスター

- 応募の部(団体)
- 一関17民区自主防災会(一関)
- 山目町地区自主防災クラブ中里1区(一関)
- 第13区自治会自主防災部(藤沢)
- 平泉町第12区自主防災会(平泉町)
- 一関地域自主防災組織連絡協議会 事務局員 佐藤 淳一
- 山目地区自主防災クラブ 副本部長 小岩 達夫
- 花泉町婦人消防協力隊第4分隊 分隊長 佐藤 由美子
- 一関地域自主防災協力隊第7分隊 分隊長 菅原 玉枝

申請の部(個人)

当日は、受賞者や消防関係者など23名が出席し、消防長から受賞者に賞状などを授与しました。受賞した個人4名と4団体(敬称略)

令和5年2月18日(土)に一関市消防本部で優良自主防災組織等表彰式が行われました。これは、自主防災組織等の活動の一層の充実、発展と地域防災力の向上を目的に、優れた活動を行っている組織やその指導者を毎年、表彰しており、令和4年度は個人4名と4団体が受賞しました。

優良自主防災組織等表彰式

表彰



↑ 令和4年度受賞者の皆さん

防災

毎年6月は…

「土砂災害防止月間」

これから梅雨時期を迎え、一年の中でも土砂災害が多く発生する時期です。国土交通省では、毎年6月を土砂災害防止月間と定めています。自らの命は自らが守るよう、いざというときのために日頃から備え、土砂災害による被害を防ぎましょう。こんな現象を見たら、聞いたたら…早めに避難を！

- 【がけ崩れ】がけから小石がばらばらと落ちてくる、がけから水がわき出ている
- 【地すべり】沢や井戸の水が濁る、家や擁壁・樹木・電柱が傾く
- 【土石流】山鳴りがする、急に川の水が濁り流木が混ざっている

広報 119



一関市消防本部HP
メール、アプリのダウンロードから

発行日 令和5年6月1日
編集 一関市消防本部
〒021-0053 岩手県一関市山目中野 140-3
TEL (0191)25-0119 (代表)